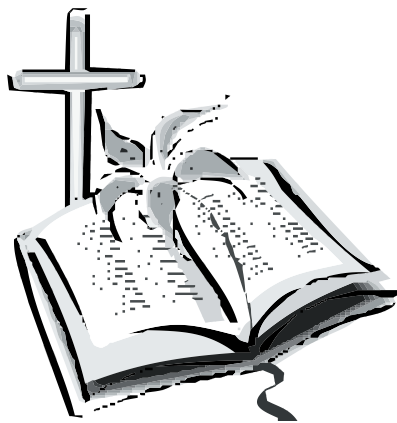


生まれ変わったあなたのための

事実

(学び)



私はあなたの恵みに抛り頼みました。

私の心はあなたの救いを喜びます。

詩篇 13 章 5 節

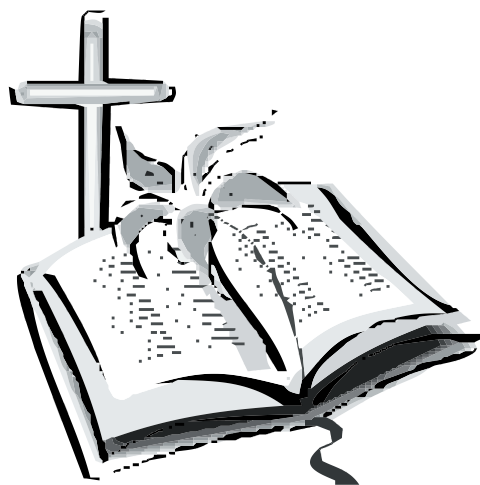
生まれ変わったあなたのための事実

生まれ変わったあなたのための

事実

(学び)

パトリック・ブライニー博士



目次

神の家族へようこそ！ -----	7
あなたが「クリスチャンになった」という意味は？ -----	7
これらのことがどのようにして起こったのですか？ -----	7
次の文章を完成してください -----	8
この状態はいつまで有効ですか？ -----	8
クイズ！ -----	8
人はどうやってキリストに従うのですか？ -----	8
キリストの弟子として、豊かな人生を過ごすためには？ -----	8
どのようにして始まりますか？ -----	9
知らなければならぬ重要なこと -----	9
1. あなたは救われました！ -----	9
2. あなたは永遠のいのちを持っています！ -----	10
3. あなたの罪が赦されました！ -----	10
4. 注意！ 罪悪感のわな！ -----	11
5. 裁きに気をつけなさい！ -----	11
6. あなたは赤ちゃんです！ -----	12
7. あなたは神の力が必要です！ -----	13
8. あなたは新しい家族、新しい友人がいます！ -----	13
9. あなたは聖霊に満たされる必要があります！ -----	14
10. あなたには大敵があります！ -----	14
11. 用心！ 思わぬ危険！ -----	15
12. あなたは展望が必要です！ -----	16
13. 何よりも、神を愛せよ！ -----	17

わたしは主しゅによって大おおいに樂たのしみ、わ
たしのたましいも、わたしの神かみによっ
て喜よろこぶ。主しゅがわたしに、救すくいの衣ころもを
着きせ、正義せいぎの外がい套とうをまとわせ、花はな婿むこ
のようえいに榮かん冠かんをかぶらせ、花はな嫁よめのよ
うほうぎょくに宝ぎょく玉ぎょくで飾かざってくださるからだ。

—— イザヤ 61 章 10 節 ——

神の家族へ ようこそ！

こうして私のたましいは、主であつて喜び、御救いの中であつて楽しむことでしょう。（詩篇 35:9）



あなたが自分の主として自分の救い主として、イエス・キリストを受け入れたことは本当に素晴らしいことです。聖書の詩篇 118:15 には次のことばが書いてあります。喜びと救いの声は、正しい者の幕屋のうちにある。自分の人生をイエス・キリストに委ね、永遠に関する重要なことを決心したあなたを理解する他のクリスチャンたちは、あなたと共に喜んでます。あなたは、あなたの一生の中での最も重要な決心をしたのです！この小冊子が書かれたのは、あなたの人生に何が起こったのか、そして、あなたはどうすれば神の祝福を完全に受け取り、霊的に成長できるかを教えるためです。もし、あなたがキリストに従いたいと決心したなら、あなたには数え切れない程の納得できるチャンスがあります。

あなたが「クリスチャンになった」という意味は？

- ・あなたは永遠のいのちを持っています！（ヨハネ第一 5:13）
- ・あなたは救われました！（ローマ 10:13）
- ・あなたは再び生まれました！（ヨハネ 3:3）
- ・あなたは新しく造られた者です！（コリント第二 5:17）

これらのことがどのようにして起こったのですか？

- ・神の約束を信じたことによる（ヨハネ第一 5:13）
- ・悔い改めて、自分の罪を告白したことによる（ルカ 13:3）
- ・キリストを主として受け入れたことによる（ローマ 10:9）
- ・神のお助けを信頼することによる（ヨハネ 6:29）
- ・自分自身の努力を信頼しないことによる（エペソ 2:8～9）



次の文章を完成してください。

私は救われました。なぜなら…

この状態はいつまで有効ですか？

- ・永遠までも！（ヨハネ 3:16）
- ・常しえまでも！（ヨハネ 5:24）

クイズ！

1. あなたが永遠のいのち（永遠の=決して終わらない。いのち=イエス・キリストとの関係。）を持っているなら、その関係に終わりがありますか？

2. ヨハネ第一 5:13 から、あなたはどのような事が分かりますか。

使徒 11:26 には、弟子たちは、アンテオケで初めて、キリスト者と呼ばれるようになった。「キリスト者」（現在「クリスチャン」）という意味は、「キリストに所属する者」です。「弟子」という意味は、「キリストに従う者」です。弟子たちは救い主イエス・キリストを愛したゆえに、「弟子」、「キリスト者」と呼ばれたことを恥とは思いませんでした。

人はどうやってキリストに従うのですか？

- ・何よりも神を愛することによる（マタイ 22:37～38）
- ・イエス・キリストとともに歩むことによる（ルカ 9:23）
- ・豊かに与えられたいのちによる（ヨハネ 10:10）
- ・霊的に成長することによる（ペテロ第一 2:2）
- ・多くの実を結ぶことによる（ヨハネ 15:8）

残念ですが、クリスチャンの多くの人々がキリストに従わず、豊かな人生を経験していません。

キリストの弟子として、豊かな人生を過ごすためには？

神は三つのお助けをあなたに与えて下さいました。

1. 神のみことばである聖書（ペテロ第一 2:2）
2. 聖霊（エペソ 5:18）
3. 教会（エペソ 4:11～16）

どのようにして始まりますか？

1. あなたの心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、
神を愛すること。(マタイ 22:36 ~ 40)
2. 神に従うこと。みことばを行なうこと。(ルカ 6:46 ~ 49)
3. バプテスマを受け、教会のメンバーになること。(使徒 2:41)
4. 毎日祈ること。(テサロニケ第一 5:17)
5. 神のみことば(聖書)を読み、学ぶこと(テモテ第二 2:15)
6. キリストがあなたにして下さったことを他の人に伝える
こと。(マルコ 16:15)
7. 聖書研究会に参加すること。(使徒 2:42)

おめでとうございます！あなたはイエス・キリストの全き弟子になる道に向かって進んでいます。

知らなければならない重要なこと



1. あなたは救われました！

クリスチャンとして疑いのない一つのこと、自分は確かに救われたということです。神はその約束を与えて下さいました。ですから、一体だれが神に、「神様、あなたの約束は間違っているのです。」と言うことが出来るのでしょうか。ヨハネ第一 5:13 の記録よりもはっきりと述べることは出来ません。私が神の御子の名を信じているあなたがたに対してこれらのことを書いたのは、あなたがたが永遠のいのちを持っていることを、あなたがたによく分からせるためです。もちろん、もしあなたが神の約束以外に、ほかのこと(それは、悪い行ないを上回る程良い行ないをしていること)に信頼しているのでしたら、あなたの死後天国へ行ける確信を持つことは出来ません。実は、あなたが努めて良い人になろうとすることによって天国に入ることは決して出来ません。神のみことばは、人の努力によって「天国に入るために、良い行ないを十分しよう。」というは無益だと教えています。天国に入るために自らの行ないで十分だと思う人はうぬぼれが強い人です。そのような人は天国に程遠い人です。これに対して、あなたが

イエス・キリストに信頼しているなら、あなたは、救いの確信を持つことが出来ます。

2. あなたは永遠のいのちを持っています！

永遠とは、決して終わらないことを意味します。それは常しえまでもです。終わることが出来ること、断つことが出来ることは永遠ではありません。ヨハネ第一 5:12 によれば、「いのち」はイエス・キリストとの関係です。これは肉体的ないのちではなく、霊的ないのちです。ですから、聖書のヨハネ 3:16 をご覧ください。…それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。この節は、あなたがイエス・キリストと決して終わることのない関係を持っていると教えています。これこそ、永遠のいのちです。このいのちは終わることはありません。イエス・キリストに救われた者は永遠まで救われた者です。

3. あなたの罪が赦されました！



神が罪を赦し、その罪を思い出されないことは素晴らしいことですね。あなたが犯した罪の数は、あなたの髪の毛よりも多くあります。考えてください。もし一つ犯した罪から来る罰が永遠の死（常しえまでもキリストから分離された状態）なら、それ以上の罪は有罪として当然罰に加わるのです。しかし、神があなたを赦して下さるとき、神の憐れみと恵みを頂けるのは、何と素晴らしい安心でしょうか。ローマ 5:1 では救いの体験をよく表現しています。ですから、信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。だからといって、あなたの犯した罪が罰せられないと思っはなりません。あなたが赦されたのは、他のお方があなたの身代わりとして罰せられたからです。神は義なる（正しい）方で、正義を成し遂げる神です。エペソ 1:7 に書いてあるとおりです。私たちは、この御子（キリスト）のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。もしあなたがこの事実を読み、キリストの行なって下さったことに感謝しないとすれば、あなたは本当に感謝のない者ではないでしょうか。

4. 注意！罪悪感のわな

あなたは救われ永遠のいのちを持ち、靈的に言えば新しい性質を持っています。しかし、あなたの体はまだそのまま変わっていないため、あなたは罪の誘惑と戦うことが続きます。あなたが罪の誘惑に身を委ねるとき、罪悪感で神の御前で恥ずかしい思いをするのは当然です。これに続き祈ったり、他のクリスチャンと交わったり、聖書を読んだりする気持が失われることでしょう。犯した罪に関する感情はあなたの色々な問題をいっそうひどくしていきます。神を避けようとし神の助けを無視してしまうのではなく、神の赦しが必要です。神があなたを赦して下さることに驚かないでください。神はあなたの弱さをご存知です。神は、あなたの信仰が強くなり、あなたが祝福されるように助けたいのです。あなたが罪を犯してしまうとき、助けと赦しを頂くように祈りを持って神に求めてください。神を避けようという誘惑に抵抗してください。ヨハネ第一 1:9 をご覧ください。もし、**私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。**神はあなたを赦して下さいますので、あなたも自分自身を赦してください。常にやましい思いを持つことは惨めな暮らしです。このような状態で神に仕えるのは無理です。その上、次のことを覚えてください。あなたが神から隠せることは、何一つありません。もし、あなたが何かを思考すれば神はそれをお聞きになります。あなたは神をだますことなど出来ないのですから心にかかっていることを神に語ったほうがよいのです。罪を犯したら、すぐに神に告白してください。犯してしまった罪を悪いと認め、悲しみながらその罪を捨てる決意を持ち、神の赦しを頂いて、靈的訓練を続けてください。

5. 裁きに気をつけなさい！

あなたはクリスチャンとして自分の救いを失う恐れはありません。クリスチャンとして罪を犯した時でも神に告白すれば、あなたは赦されます。しかし、それでもなお、あなたのクリスチャンとしての行ないはいつか裁かれます。クリスチャンが罪深いライフスタイルをしていても神に懲らしめられないと思っている人がいます。しかし、神はご自分の子供たちを懲らしめ、彼らの行ないを裁かれるという事

実が聖書に書いてあります。ヘブル 12:6 をご覧ください。「主はその愛する者を懲らしめ、受け入れるすべての子に、むちを加えられるからである。」あなたは自分の救いを失うことがないからといって、罪を犯してよいことにはなりません。ガラテヤ 5:13 の教えをご覧ください。兄弟たち。あなたがたは、自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機械としないで、愛をもって互いに仕えなさい。コリント第一 3:11 ~ 15 は、クリスチャンの受ける裁きを説明します。15 節ではこう言っています。もしだれかの建てた建物が焼ければ、その人は損害を受けますが、自分自身は、火の中をくぐるようにして助かります。クリスチャンは永遠まで救われた者ですが、罪深いライフスタイルをするクリスチャンは、いつか懲らしめられ責任を問われます。ですから、いつも注意してください。

6. あなたは赤ちゃんです！



クリスチャンは 2 回生まれます。すなわち肉体的に生まれ、霊的に生まれ変わるのです（ヨハネ 3:3 ~ 6）。従って、新しいクリスチャンは霊的に生まれたばかりの赤ちゃんです。霊的に生まれた赤ちゃんのニーズは肉体的に生まれた赤ちゃんのニーズに似ています。愛、食物、守り、導きなどが必要です。赤ちゃんは環境に左右されやすく、自分にとって何が良い物で何が危険物なのかを分らずに、何でも食べたり触ったりしてしまう恐れがあります。霊的な赤ちゃんであるクリスチャンは、聖書を読むことが一番安全なことです。こういうわけで、ペテロ第一 2:2 に次の教えが書いてあります。生まれたばかりの乳飲み子のように、純粹な、みことばの乳を慕い求めなさい。それによって成長します。ヘブル 5:13 をご覧ください。まだ乳ばかり飲んでいような者はみな、義の教えに通じてはいません。幼子なのです。赤ちゃんは、頭を何かにぶついたり、泣いたり、理解できないこともあります。これら困難は成長部分です。学ぶことや霊的な正しい判断力を得ることは時間がかかりますが、頑張ってください。

7. あなたは神の力が必要です！

神があなたをこの世に残しているのは、あなたが自分の力で一人立ちするためではありません。この世にある混乱、無知、愚かさに対して、あなたは一人だけで霊的に生き残り、惑わしに抵抗することなど全く不可能なことです。それゆえ、神はあなたに三つの非常に重要な力を与えて下さいました。すなわち、「聖書」、「聖霊」、「教会」です。それぞれの供給源に関する約束と戒めを考えてください。「聖書」に関して、テモテ第二 3:16 をご覧ください。聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。「聖霊」に関して、ヨハネ 16:13 に次のことばが書いてあります。しかし、その方、すなわち真理の御霊（聖霊）が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。御霊は自分から語るのではなく、聞くまますを話し、また、やがて起ころうとしていることをあなたがたに示すからです。「教会」に関して、ヘブル 10:25 をご覧ください。ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。また、エペソ 4:11～16 には、「教会」がとても重要なものであるのかを説明しています。上記の節はそれぞれの力に関する教えを少しだけ表示しましたが、「聖書」、「聖霊」、「教会」に関する多くの教えが残っています。これらの教えを今後の勉強で考えましょう。

8. あなたは新しい家族、新しい友人がいます！



あなたはクリスチャンになったとき、神の家族の養子となりました。コリント第二 6:18 をご覧ください。「わたし（神）はあなたがたの父となり、あなたがたはわたしの息子、娘となる、と全能の主が言われる。」それは、他のクリスチャンたちがあなたと兄弟姉妹であるという意味です。その上、主イエス・キリストはあなたの一番の親友になりたいのです。ヨハネ 15:14 に次のみことばが書いてあります。わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行なうなら、あなたがたはわたしの友です。キリストを自分の友とした人々を、あなたの友とすることは、とても大切なことです。その人々はあなたのために良い模範、忠告、愛、良い影響などを与えてくれます。クリスチャンではない人々は、あなたの霊的成長を助けることは

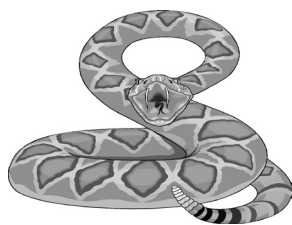
出来ません。また助けようとはしません。実際にそれらの人々はあなたとキリストとの友愛に対して反抗する可能性さえあります。ヤコブ 4:4 をご覧ください。…**世を愛することは神に敵することであることがわからないのですか。世の友になりたいと思ったら、その人は自分を神の敵としているのです。**あなたは、神の名前を汚す者か、神を自分の友とする者か、どちらをあなたは友とするのでしょうか。あなたは、いつか必ず来る霊的な戦いに注意して、世的な友達の罪深い生活に影響されず、かえって彼らがキリストを信じるように影響を与えて下さい。

9. あなたは聖霊に満たされる必要があります！

あなたが聖霊に満たされる限り、クリスチャンとして満足できません。自分はクリスチャンだと主張しても、クリスチャンらしい生活をしていない場合は喜びのない生活です。しなければいけないことを考えるだけでなく、それらを実行してください。「聖霊に満たされる」とは、聖霊があなたの人生を支配しているという意味です。ですから、**神の御心はあなたの希望となり、またあなたは神を崇め、神に仕えます。**聖書は、エペソ 5:18 であなたに、**御霊（聖霊）に満たされなさい。**と命じています。またガラテヤ 5:25 には次のみことばが書いてあります。**もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。**あなたのからだを神の聖霊に委ねてください。そうすれば、あなたの決心には何の悔いもありません。

10. あなたには大敵があります！

クリスチャンたちはみな交戦中です！
エペソ 6:10～18 をご覧ください。
この箇所は、あなたが霊的な戦いに入った時、霊的な武具を身に着けることが何と重要なことであるかを説明しています。



私たちの大敵は、大昔から「蛇」と呼ばれる悪魔です。(Lucifer「ルシファー」、「サタン」とも呼ばれる)。ペテロ第一 5:8 の警告をご覧ください。**身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを探し求めな**

がら、歩き回っています。サタンは積極的にえものを求めて破滅させようとしています。言い換えれば、いやが応でもクリスチャンはサタンの滅ぼそうとする的のです。サタンのとても有力な武器の一つは、危険はない、敵もいないという嘘をクリスチャンたちに持たせることです。もし、あなたがこの策略にのせられたら間もなくあなたは必ずサタンに負けてしまいます。サタンは実在の者です。エデンの園でエバを誘惑して（創世記 3:1）、イエスさえ誘惑させようとしてしました（マタイ 4:10）。サタンはあなたをもねらっていますので注意してください。

11. 用心！思わぬ危険！

コリント第二 2:11 は、あなたの大敵のことを警告しています。これは、私たちがサタンに欺かれなためです。私たちはサタンの策略を知らないわけではありません。サタンは常にあなたの不意を打とうとしています。あなたがサタンに立ち向かうただ一つの方法は、消極的にではなく積極的に戦うことです。キリストのために戦ってください。積極的に霊的な訓練や神への奉仕に参加してください。霊的な心の衰退のきざしに注意してください。例えば、エペソ 4:2～3 をご覧ください。謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。ほかのクリスチャンとの一致、和合、平和を守るのは正しいことです。その一致の秘訣は、あなたも他のクリスチャンも互いに神のみことば（聖書）に従うことです。みことばに逆らう行為、思い、言葉などが、サタンの勝利になってしまいます。いつの日かあなたは、理由もなく他のクリスチャン兄弟姉妹に対して疑い深くなったり、敵意を持ったりする時が来るでしょう。そのような思いはどこから来るのでしょうか。サタンからです。あなたが他の人々と争いやすい人でしたら、サタンはその弱さをあなたとあなたの交際する人々に対して確実に悪用することでしょう。正しい思いを学ぶために、聖書を大切に勉強して、教会の牧師先生と経験のある他のクリスチャンたちの助言を求めてください。他のクリスチャン兄弟姉妹たちに対する混乱、疑い、争いなどの思いを持った時には、注意してください。サタンはあなたを躓かせようとしているからです。



12. あなたは展望が必要です！

あなたは新しいクリスチャンですので、神はあなたの将来に関心を持っておられます。あなたが自分の主としてイエス・キリストを受け入れる前は、自分の考えと野心がありました。しかし、神は今、クリスチャンになったあなたのために素晴らしいご計画を立てて下さいました。聖書の箴言 29:18 に書いてある警告をご覧ください。*幻がなければ、民はほしいままにふるまう。神は、あなたに実りある神に導かれた生活をすることを望んでおられます。あなたは神のご計画の実現を経験するために、神は新約聖書的な地方教会に導いて下さいます。キリストが教会に与え、あなたに参加してほしい大いなる命令が、マタイ 28:19～20 に書いてあります。「それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」*イエスが命じておられることは、イエスが弟子たちに教えて下さった目標、方法、教えなどを各時代のクリスチャンが、他の人々に教え、彼らを新しい弟子とするということです。今はあなたの番ですが心配しないでください。イエスの弟子として神に仕えるクリスチャンの生活は喜びの生活です。あなたの人生に関する神のご計画を実現させるために、神は教会の牧師、教師と他のクリスチャンを備えて下さいました（エペソ 4:11～16 をご覧下さい）。〔クリスチャンとして〕キリストのご計画を実現させるために、所属して活動出来る教会が必要です。神は教会の信者たちの中で、あなたのために完全な場所を備えて下さいました。コリント第一 12:18 には次のことばが書いてあります。*しかしこのとおり、神はみこころに従って、からだ（教会）の中にそれぞれの器官を備えてくださったのです。*クリスチャンよ。他の兄弟姉妹たちと一緒に私たちの救い主イエス・キリストの福音を全世界まで広めましょう！

13. 何よりも、神を愛せよ！

クリスチャン生活に関して多くの学ぶべきこと、行なうべきことがあります。しかし、神を愛することよりも重要な教えはありません。実際に、神を愛することは第一の戒めです。マタイ 22:36～38 には、イエスは一人の律法の専門家にこう言われました。「心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。これがたいせつな第一の戒めです。」神を愛することは第一の戒めです。なぜなら、もしあなたが神を愛すれば、神が望んでおられる残りのことも実現したいからです（マタイ 22:39～40）。黙示 2 章では、イエスが最初に非難された教会の犯した罪として、彼らが神に対する初めの愛を離れてしまったこととあります。その教会は残りの全部を正しく守ったのですが、イエスのご自分の諸教会の中からその教会を取りはずすと脅かしたほど、その罪はひどかったです。もし神を愛することが最も第一の戒めなら、最も悪い罪は神を愛さないことです。神に対するあなたの愛を育むために、1) 神が霊的な導きを与え、あなたの愛を増して下さるように祈り、2) 聖書を勉強し、聖書研究会に参加して、神を愛している教会の兄弟姉妹たちとの交わりを大切にしてください。

あなたの人生の旅路がイエス・キリストにあって豊かに祝福されますように。あなたのクリスチャン生活の学びを続けるように、下記の教会と連絡してください。



しかし、私は主にあって喜び勇み、
私の救いの神にあって喜ぼう。

(ハバクク書 3:18)

メモ